

Phantasma

本製品について

本製品「Phantasma」は、ギター本来の響きをありのままに再現することを目的として設計されています。楽器の持つ倍音成分を含む豊かなサウンドを忠実に再現するために、あらかじめギター内部に取り付けられた2種類のトランスデューサー（マイクロフォンとピエゾ）によって得られた信号を、適切に選択・ミックスすることで最終的な音が構成されます（※本機能は「Phantasma オンボード・キット」によって構成されます）。

各コントロールについて

本製品のサウンド調整は、「AIR」セクションと「DEPTH」セクションの2つに分かれています。



AIR セクション

マイクロフォン由来の信号をコントロールするためのセクションです。

マイクボリューム

マイクの音量を直接調節します。

HPF（ハイパスフィルター）

不要な低域成分をカットし、自然な倍音を加えることで音の透明感を高めつつ、ハウリングなどの問題を抑制します。

このセクションは、マイクから得られる音の高域成分をコントロールし、音に空気感や繊細さを加える役割を担います。



DEPTH セクション

ピエゾピックアップ由来の信号をコントロールするためのセクションです。

ピエゾボリューム

ピエゾの出力音量を調整します。

LPF（ローパスフィルター）

弦の振動が解放された際に発生するノイズ（いわゆる「ビリつき音」）をカットし、ピエゾ特有の冷たく不自然な音を抑制します。

このセクションは、音に厚みや深みを加えながら、アタック感を損なうことなく自然なサウンドを得るために機能します。

【製品保証と取扱説明書に関しまして。】

本製品の保証期間はご購入年月日より1年間です。レシート、購入を証明できるものが保証書となりますので、大切に保管してください。また、中古品、ネットフリーマーケット、ネットオークションなどでの弊社が認め販売店以外の企業、店舗からの購入商品、個人売買での製品は転売防止と不正保証防止の観点から全て保証対象外となります。弊社での修理、サポートは一切いたし兼ねますのであらかじめご了承ください。保証内容に関しましては下記の保証規定に準じて製品保証をいたします。

保証規定

- (1) 万一、保証期間内に製造上の不備に起因する故障の生じた場合、キクタニミュージック株式会社の判断により無料修理あるいは新品交換いたします。
- (2) この保証書は再発行いたしません。
- (3) 下記の場合は保証期間中でも有償修理となります。
 - (a) 取り扱い等の誤り、および不当な修理や改造、又電池を含む周辺機器等による影響に起因する故障。
 - (b) 天災地変等、又お買い上げ後の輸送、落下などによる故障。
 - (c) 消耗部品の取り換え、通常メンテナンス。
 - (d) 外国で使用された場合。
 - (e) 保証書のご提示が無い場合、又所定事項の未記入、捺印もれ、あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- (4) いかなる場合においても本機の故障により生じた損害に関するキクタニミュージック株式会社の責任は本製品のみを制限されます。
- (5) ご贈答の場合は販売店でご相談ください。



キクタニミュージック株式会社
TEL:0561-53-3007
営業時間：平日9：00～18：00

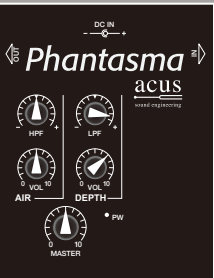
推奨設定について

本製品は、接続するギターの種類に応じて最適な音質を引き出すための調節が可能です。以下に代表的なギタータイプごとの設定例を紹介します。まずは「フラット」な状態からスタートし、接続したギターの特性に応じてプリアンプの各コントロールを調節していくのがおすすめです。



フラット設定(基準値)

まずはAIRおよびDEPTHの各ノブを中央(12時)に設定し、フラットな状態で音を確認してください。接続先のアンプやPAの入力音量に応じて、本製品側のマスターボリュームを適切に調節してください。以降は、ギターの種類に応じた調整を加えることで、楽器本来の響きを最大限に引き出すことができます。



スチール弦のアコースティックギターの場合

ストローク時には、ナチュラルな音抜けと豊かな低域の存在感を両立した設定が可能です。フィンガースタイルで演奏する場合は、LPF(ローパスフィルター)をやや下げることで、アルペジオの粒立ちとダイナミクスをより明瞭に表現できます。



ナイロン弦のクラシックギターの場合

この場合は、マイクが拾う低域を抑えることで、輪郭のはっきりした中低域が得られます。HPF(ハイパスフィルター)を「+」方向に調節して低域をカットし、LPFをやや上げると、アルペジオや和音が美しく響くバランスの良いサウンドに仕上がります。



ナイロン弦のフラメンコギターの場合

フラメンコギターでは、ボディタッチ(ゴルペ)への反応やサウンドボードの鳴りをより表現豊かにするため、マイク信号をやや多めに設定するのが有効です。推奨セッティングでは、HPFによりサブ低域を適度にカットしつつ、LPFによってピエゾが持つ中低域を適切に補完。これにより、明瞭さとレスポンスを維持しながらハウリングのリスクを低減できます。

サウンドボード材質によるセッティングのバリエーション

ギターのサウンドボード(表板)に使用される材質によって、発生する倍音や音色の傾向は異なります。本製品「Phantasma」プリアンプでは、HPF(ハイパスフィルター) および LPF(ローパスフィルター) の調節により、サウンドボード材質の特性を活かした音作りが可能です。以下に、さまざまな木材で実施した検証結果に基づく代表的なセッティング例を紹介します。弦の種類(スチール弦/ナイロン弦)を問わず応用できます。



スプルーストップのギター

スプルース材のギターは、高域の倍音に優れた明瞭で透明感のあるサウンドが特徴です。この場合は、HPFを活用してマイク側の中高域を適度に抑え、LPFによりピエゾ側に深みを加えることで、投射性とダイナミクスのバランスを最適化できます。



シダートップのギター

シダー材は、中低域にあたたかみのある丸みを帯びた音色を持ち、豊かな倍音と音楽的なニュアンスを引き出します。その一方で、音の投射性はやや控えめな傾向があります。HPFを適切に設定して高域に明瞭さを加えることで、音抜けを改善し、バランスの良いサウンドに仕上がります。

ご使用上の注意

A. 出力ケーブルを接続すると、システムの動作状態を示す青色LEDが点灯します。点灯しない場合は、バッテリーまたは電源接続を確認してください。なお、使用しない時は出力ケーブルを外すことで、バッテリーの消耗を防ぐことができます(ケーブルを抜くとLEDが消灯します)。

B. 入力ジャックには、必ず付属のステレオケーブルを使用してください。モノラルケーブルを使用した場合は、ピエゾピックアップのみが有効となり、マイク入力機能しません。

最良のサウンドのために

Phantasma は、マイクとピエゾの信号を理想的にブレンドすることで、楽器本来のサウンドを自然かつ表現豊かに再現するよう設計されています。弾き手のスタイルやギターの個性に合わせたセッティングが可能です。音色を追求する中で、各フィルターやバランス調整を積極的に活用し、あなた自身の音を形にしてください。システムの可能性を最大限に活かすことで、演奏表現の幅がさらに広がります。

取付手順 (ASSEMBLY INSTRUCTIONS)

本製品「Phantasmaオンボードキット」は、Phantasmaプリアンプと連携し、最適なサウンドを実現するための構成です。以下の手順に従って、ギターへの正確な取り付けを行ってください。

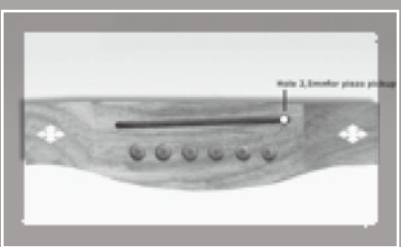


1. 製品構成について

Phantasmaオンボードキットは以下の構成要素で構成されています：

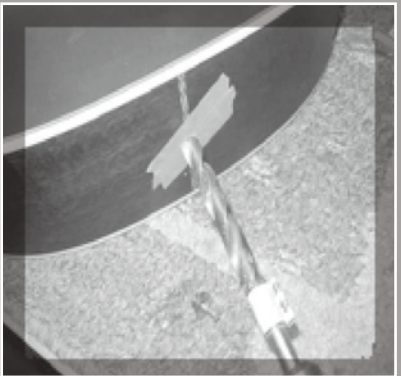
- ・高感度アンダーサドルピエゾピックアップ(厚さ0.8mm)
- ・高品質マイクカプセル
- ・JFETプリアンプ回路(バッテリーレス)

本キットは外部プリアンプから電源を供給されるため、ギター内部にバッテリーを搭載する必要はありません。ピエゾとマイクはともにステレオ出力ジャックを通じて接続されます。



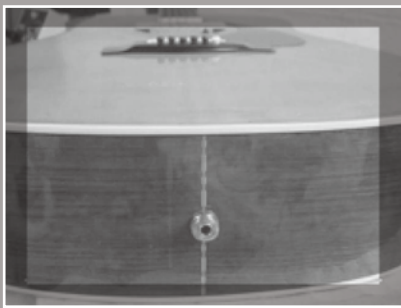
2. ピエゾ用の穴あけ

直径2.5mmの穴を開けてください。
位置は高音弦側のサドル直下が推奨されます。



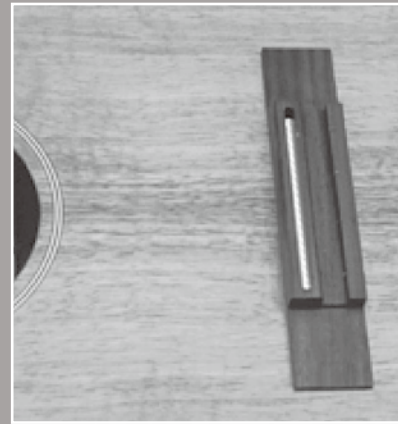
3. 出力ジャック用の穴あけ

直径12mmの穴を開けます。
木部の欠けを防ぐために、マスキングテープを貼った上から穴あけすることを推奨します。



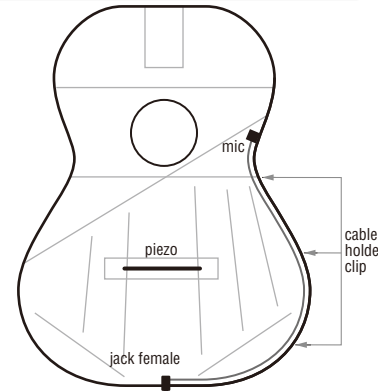
4. 出力ジャックの取り付け

ギター内部から12mmの穴に出力ジャックを挿入します。



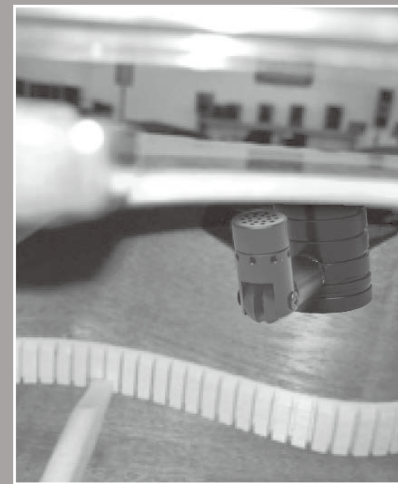
5. ピエゾの挿入

2.5mmの穴からピエゾピックアップを挿入してください。
ピックアップの向きに注意し、ブリッジサドルの下で均一な接触が得られるように配置してください。



6. マイクの取り付け

付属の粘着材を使用し、マイクを高音弦側の表板から約5mm離れた位置に設置してください。
マイクは可動式ですので、音の好みに応じて位置を微調整できます。
位置が決まったら、マイクケーブルを付属の粘着式クリップで固定し、余分な動きを防ぎます。



以上で取り付けは完了です。お好みに応じてマイク位置の微調整を行い、最適な音響効果をお楽しみください。